

# 沖縄県総合運動公園



主 催:公益財団法人どうぶつ基金  
共 催:沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課  
協 力:沖縄県総合運動公園管理事務所  
琉球わんにゃんゆいまーる  
期 間:平成27年3月4日～3月6日(手術日)

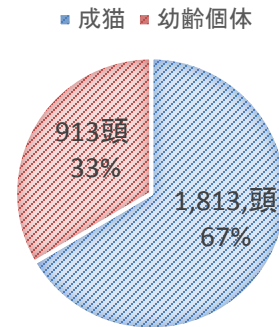
# 地域の特徴

## 【沖縄県の現状】

区分 自治体名	猫									
	引取り数				処分数					
	飼い主から		所有者不明		返還数	返還数 のうち 幼齢個体	譲渡数	譲渡数 のうち 幼齢個体	殺処分数	殺処分数 のうち 幼齢個体
	成熟個体	幼齢個体	成熟個体	幼齢個体						
沖縄県 (那覇市を除く)	65	50	1857	927	10	0	150	53	2,726	913

沖縄県(那覇市を除く)では平成25年度  
1年間で2,726匹の猫を殺処分を行っている。

### 殺処分数の割合(沖縄県)



## 【沖縄県総合運動公園】

昭和62年に開催された海邦国体の主会場として整備が進められ、緑と海と太陽をテーマにスポーツゾーン・森と水のゾーン・海浜ゾーンにエリアが分かれた広域公園です。公園面積70.4haの広大な敷地の園内には季節感にあふれた四季折々の多様な樹木や花木が多くあります。

スポーツのみならず、レジャーや文化交流等を含めた複合的機能を有する沖縄県内最大級の総合運動公園として幅広く多くの県民に親しまれています(沖縄県総合運動公園HPより抜粋)。

# プロジェクト経緯と実施内容

さくらねこTNRを実施することによって、ノラ猫の糞尿被害による環境衛生の向上と、猫への餌やりのマナー向上、公園利用者の生き物に対する意識の向上を目指し、行き場のなくなった可哀想な子猫の殺処分を減らすことを目的とする(申請書より要約)沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課からの申請を受け「さくらねこ一斉TNR無料不妊手術」を沖縄県総合運動公園にて実施することとなった。

## 【実施内容】

出張手術	3月4～6日
捕獲実施期間	3月1～6日
放猫	3月5～7日

## 協働体制

【主催 公益財団法人どうぶつ基金】  
佐上邦久理事長・佐上悦子・小池英梨子

【獣医師】  
山口獣医 神山獣医

【共催】  
沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課

【協力団体】  
沖縄県総合運動公園管理事務所  
琉球わんにゃんゆいまーる

# 手術会場及び猫保管場

手術会場: 沖縄県総合運動公園内事務所

猫の保管: 沖縄県総合運動公園内倉庫



猫の保管場の様子



手術会場の様子

## 捕獲器

捕獲器所有者	使用台数
琉球わんにゃんゆいまーる	4
どうぶつ基金	36(貸出数50)
合計	40

## ケージ

捕獲器所有者	使用台数
琉球わんにゃんゆいまーる	110
合計	110

# さくらねこ一斉TNR実施日程

## 3月3日(火)

13:00	手術会場設営
15:30	協働ミーティング (どうぶつ基金・どうぶつ基金獣医師・公園管理課・琉球わんにゃんゆいまーる代表者によるミーティングを実施)
16:30	事前リハーサル・説明会 (手術の流れ、諸注意などをどうぶつ基金理事長から当日の協働ボランティアへ説明を実施)
17:00	解散

## 3月4日(水)

9:00	朝礼
9:15	手術開始
12:10	昼食
13:20	手術再開
17:30	手術終了
18:00	撤収完了・終礼

## 3月5日(木)

9:00	朝礼
9:05	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
18:00	手術終了
18:30	撤収完了・終礼

## 3月6日(金)

9:00	朝礼
9:05	手術開始
12:00	昼食
13:00	手術再開
14:30	手術終了
15:30	撤収完了・終礼



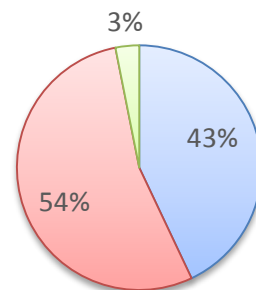
# 手術集計

## TNR数

	オス	メス	耳カットのみ	計
3月4日	15	29	1	45
3月5日	25	28	2	55
3月6日	15	12	1	28
合計	55	69	4	128

## オスメスの割合

■オス ■メス ■耳カットのみ



# 協働人員数

日にち	実施内容	どうぶつ基金	公園管理課	琉球わんにゃんゆいまーる その他ボランティア
3月1日	捕獲		3名	60名
3月2日	捕獲		3名	30名
3月3日	捕獲 会場設営	スタッフ3名 獣医師2名	3名	30名
3月4日	手術・捕獲	スタッフ3名 獣医師2名	3名	30名
3月5日	手術・捕獲	スタッフ3名 獣医師2名	3名	25名
3月6日	手術・放猫	スタッフ3名 獣医師2名	3名	20名
3月7日	放猫		3名	15名

# 執刀医



山口武雄獣医師(どうぶつ基金顧問)



神山獣医師



# 手術会場の様子



## 1. 朝礼

手術開始前に、毎朝朝礼を行います。



2. 猫に手術用の管理タグをつけます  
手術後に猫のプロフィールがわからなくなってしまうように、一頭一頭に管理タグをつけます。



## 3. 手術準備

管理タグがついた猫を手術会場に搬入し、安定剤、麻酔、抗生剤、ワクチンを注射していきます。



# 手術会場の様子



## 4. 耳カット毛刈り・ノミ駆除

手術する前に、毛刈りをします。  
ここで、みみ先カット(さくら耳)と  
ワクチン、ノミ駆除(レボリューション)  
もします。  
レボリューションは、ノミ、ダニ、回虫  
駆除の効果があります。



## 5. 不妊去勢手術

不妊去勢手術をします。  
アメリカで動物看護師の経験がある方  
がボランティアで参加してくれました。



## 6. 術後ケア

手術が終わった猫には、補液、目薬  
耳掃除、手術跡を消毒して綺麗にし  
ます。

# 手術会場の様子



## 7. 手術器具洗い

1頭の手術が終わるごとに器具を丁寧に洗います。



## 8. 消毒

洗い終わった、器具を消毒します。



## 9. ケージの準備

猫が手術を受けている間にケージを清掃して、猫を受け入れる準備を整えます。

# 手術会場の様子



## 7. 安静部屋

手術が終わった猫は保護部屋に戻り麻酔から覚めるまで安静にします。一頭ごとに管理タグがついています。ボランティアさんが巡回し、体調や呼吸のチェックをしています。



## 8. リターン

手術翌日または翌々日、捕獲された場所に猫を戻します。



## 9. さくらねこ誕生

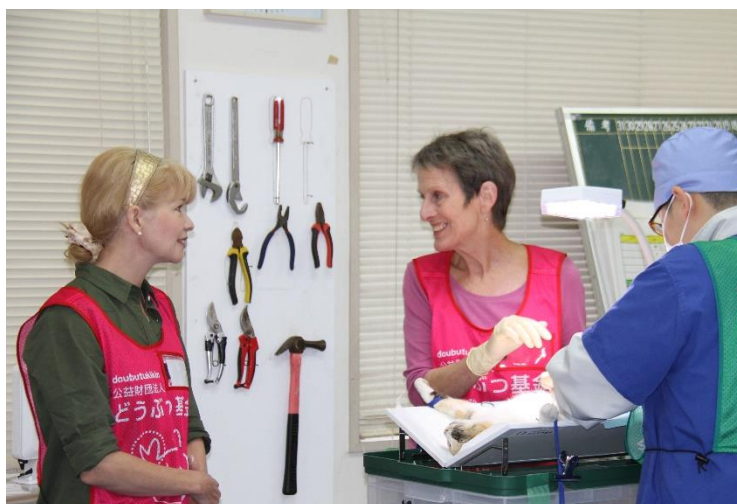
元いた場所にリターンされ、「ノラ猫」から「さくらねこ」になりました。

## 沖縄TNRエピソード

### 「命を守りたい」という想いで繋がるボランティア

今回の沖縄総合運動公園での一斉TNRには多くのボランティアさんが参加してくださいました。協力団体の「琉球わんにゃんゆいまーる」は沖縄にある4つの動物愛護団体の連合体です。

また、ゆいまーるの方だけでなく、多くの外国人の方もボランティアに駆け付けてくださいました。手術会場では英語が飛び交い、捕獲された猫の毛色が英語で書かれていたり、とても国際色豊かな一斉TNRとなりました。



国籍に関係なく、命を守りたいという想いで繋がっています。

### 徹底した猫の管理体制

猫の保護部屋では、多くのボランティアさんが見回って、猫の呼吸や体調に異変がないか見回っていました。呼吸が不安定な子は10分おきに呼吸数をチェックするなど、素晴らしい管理体制でした。



# RBC琉球放送の取材を受けました。





## 沖縄県総合運動公園

- 主 催：公益財団法人どうぶつ基金  
共 催：沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課  
協 力：沖縄県総合運動公園管理事務所  
琉球わんにゃんゆいまーる  
期 間：平成27年3月4日～3月6日（手術日）